



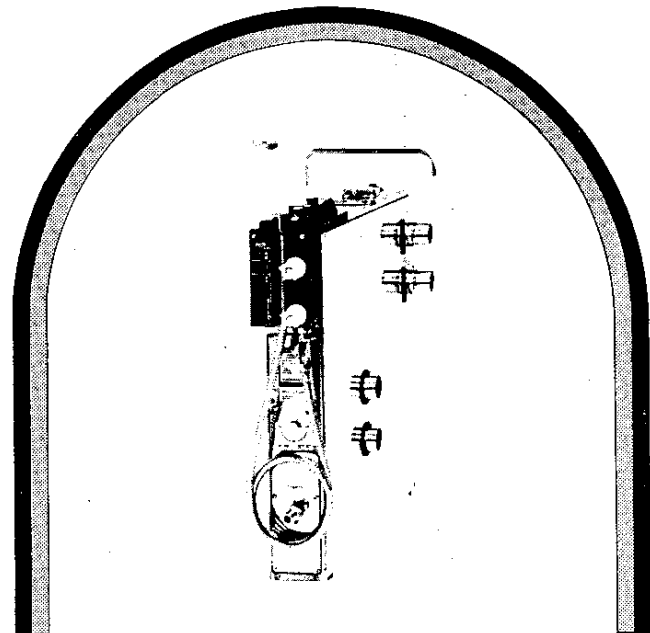
大阪ガス

# 《シャワー・上り湯付》 ガス F. F. 型外だき釜

## 取扱説明書

31-996型  
31-997型

保証書付



### ガス器具をお使いになる時のご注意



ガスゴム管も  
ときどき点検  
よいゴム管を  
カッチリと



使用中は、熱  
くなります。  
手をふれない  
てください。



空だきには十分  
注視しましょう。



ガス器具は  
ガスの種類にあった  
正しいものを

●ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

### 本社・支社所在地および電話番号

本社	大阪市東区平野町5-1	電話大阪	06(202)2221	541
本力サービスセンター				
南支社	大阪市西成区玉出東2-9-41	電話大阪	06(652)0001	557
北支社	大阪市淀川区十三本町3-6-35	電話大阪	06(301)1251	532
堺支社	堺市住吉横町2-2-19	電話堺	0722(38)1131	590
高槻支社	高槻市藤の里町39-6	電話高槻	0726(71)0361	569
西宮支社	西宮市和上町4-11	電話西宮	0798(26)3101	562
東大阪支社	東大阪市船場2-3-17	電話河内	0723(62)1131	578
枚方支社	枚方市西田宮町16-17	電話枚方	0720(41)1251	573
神戸支社	神戸市中央区相生町5-13-10	電話神戸	078(576)5231	650
京都支社	京都市中京区丸太町梅屋町358	電話京都	075(231)8151	604
奈良支社	奈良市学園北2-4-1	電話奈良	0742(44)1111	631
和歌山支社	和歌山市本町1-1-1	電話和歌山	0734(31)2481	640
姫路支社	姫路市神屋町4-8	電話姫路	0792(85)2221	670
加古川支社	加古川市加古川町野澤29-1	電話加古川	0794(21)1801	675
豊岡支社	豊岡市三坂町6-57	電話豊岡	07962(3)2221	668
津支社	京都市東分町字荒巻680-1	電話津	0775(62)5311	525
彦根支社	彦根市大東町12-11	電話彦根	0749(22)3131	522
長浜支社	長浜市南浜町3-4	電話長浜	07496(21)7171	526

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

- ガス機器をご使用のときは、換気にご注意ください。
- お使いになったあとは、器具せん(元せん)だけでなくガスの元せんもかならずしめましょう。
- ゴム管は、良質の大阪ガス製♡マーク入りのものを、そしてコックについての赤線のところまで深くさしこみ、必ずゴム管止めでしめつけましょう。
- お使いにならない鉄管先の元せんにはゴムキャップをかぶせておきましょう。

大阪ガス株式会社

## ごあいさつ

このたびは、大阪ガスの〈シャワー・上り湯付〉F.F. 型外だし釜をお求めいただき、ありがとうございます。

この「取扱説明書」をよくお読みになって、器具を正しく使っていただき、別添の保証書とともに大切に保管してください。

## もくじ

①特に注意していただきたいこと	1
②各部の名称	2
③ご使用の方法	3
●ご使用前に	3
●ふろの場合	3
●給湯の場合	3
●同時使用の場合	4
●ご使用後の確認	4
④凍結防止のための水抜き方法	4
⑤日常の点検・手入れ	5
⑥次の事項は故障や欠陥ではありません	5
⑦安全装置が作動した時の処置方法	5
⑧故障・異常の見分け方と処置方法	6
⑨仕様	7
⑩性能表	7
*アフターサービスについて	8

## ① 特に注意していただきたいこと

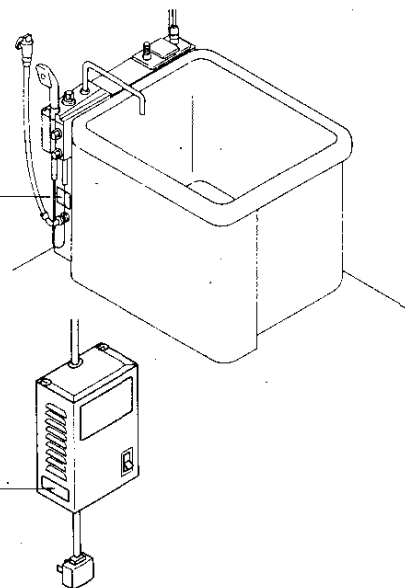
### ●使用ガスについて

- 器具(銘板)に表示してあるガス(ガスグループ)以外のガスでは、使用しないでください。
- 器具(銘板)に表示してある電源(AC100V・50/60Hz)以外の電源では、使用しないでください。

銘板例(都市ガス13Aの場合)

<b>FF型給湯付ふるがま</b>	
<b>KDM-FF</b>	
外装用(FF-W)	
都市ガス用	13A
最大 ふろ	20,000kcal h 8,400kcal h
定格電圧	AC24V
定格周波数	50 60Hz
定格消費電力	80W
<b>モリタ工業株式会社</b>	
給湯	12,000kcal h

<b>KDM-FF用電源</b>	
一次電圧	AC100V
二次電圧	AC 24V



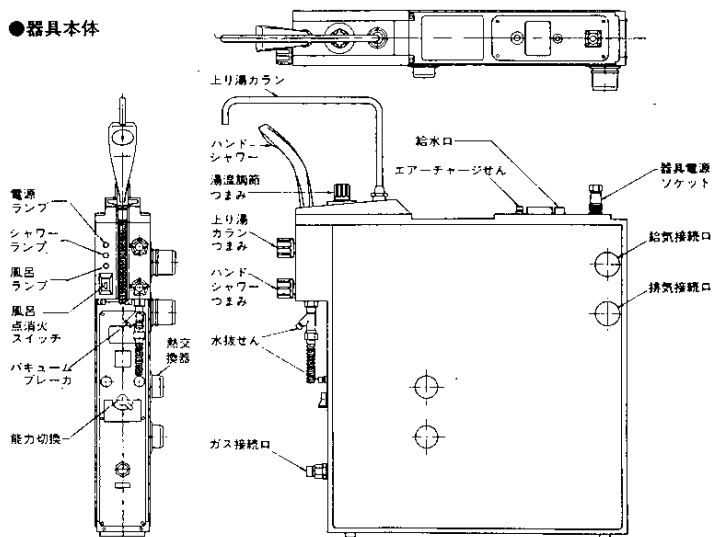
### ●ご使用上の注意

- お風呂を沸かす際には、必ず浴槽に水が十分入っていることを確認してから点火してください。
- 浴槽内の循環口はタオルなどで塞がないでください。
- 浴槽や洗濯機の排水などで、ふろがまが水没することのないように注意してください。
- あがり湯・シャワーを使用する場合、最初に熱いお湯が出る場合がありますので、直接身体にかけず、湯温を確かめてからご使用ください。
- 出湯水の飲用については、器内に長時間たまっていた水は飲用または調理に用いないでください。
- 水が凍るおそれのあるときは、使用後必ず給湯部の水抜きを行ってください。(13頁参照)

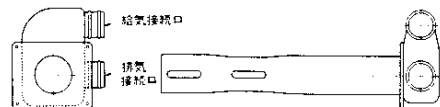
- 使用中は給排気管や給排気トップが高温になりますので、手を触れることのないように注意してください。
- ガス漏れに気付いたときは、すぐに使用を中止し、ガスの元せんを閉じ窓や戸を開けて、ガス会社または販売店に連絡してください。  
〔注意〕万一ガス漏れに気付いたときは、火をつけたり電気器具のスイッチの入・切、コンセントの抜き差しなどは、絶対にしないでください。
- 使用後は必ず浴室のガスの元せんを閉じ、さらに浴室外の電源を切ってください。特に外出時や就寝前には確認してください。

## 2 各部の名称

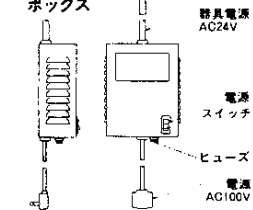
### ●器具本体



### ●給排気トップ



### ●トランスボックス

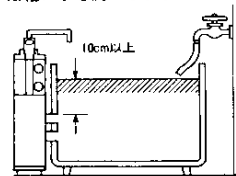


## 3 ご使用方法

### ●ご使用前に

- 浴槽内に水を十分に満たしてください。  
〔浴槽の排水せんは、しっかりと水漏れのないよう差し込み、浴槽内の水は必ず上部循環口上端より10cm以上に満たしてください。〕
- 給水元せんを全開にしてください。
- 浴室外の電源(トランスボックス)のスイッチをON(入)側にしてください。ランプが点燈すると共に器具の電源ランプ(緑)も点燈します。
- ガスの元せんを全開にしてください。

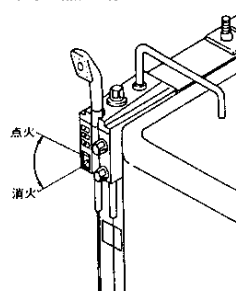
浴槽に水を満たします



### ●ふろの場合

- 点火の際は、ふろスイッチを **点火** 側にします。バーナに着火するとふろランプ(赤)が点燈します。
  - 消火の際には、ふろスイッチを **消火** 側にします。バーナが消火するとともにふろランプが消えます。  
〔点火の際、ふろスイッチを **点火** 側にし、5~6秒たってもふろランプが点燈しない場合は、ふろスイッチを **消火** 側にし、器具の電源ランプは点燈(通電)しているか、またガスの元せんは全開になっているかを確認して、再度点火操作を行ってください。〕
- 〔注意〕ふろスイッチを **点火** 側にした状態で浴室外の電源スイッチ操作(入・切)をしますと、空だきの危険がありますので必ず浴槽に水が充分に入っていることを確認のうえ、ふろ側のスイッチで点火・消火を行ってください。

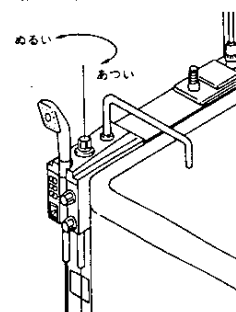
ふろの点火・消火



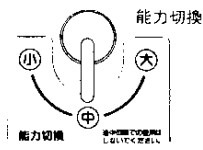
### ●給湯の場合

- 上り湯 **①** または、シャワー **②** つまみを開きます。水が出はじめるとバーナに着火し、シャワーランプ(赤)が点燈します。お湯をとめるとバーナが消火するとともにシャワーランプが消えます。
- お湯の温度は、湯温調節 **③** つまみを右に回すと熱く、左へ回すとぬるくなります。  
〔最初に熱いお湯が出る場合がありますので、直接身体にかけずに湯温を確かめてからお使いください。〕
- 夏季または低水圧地域等で湯温調節つまみを低温側いっぱいにも回しても熱くて使用できない場合には、能力切換つまみを **④** から **⑤**・**⑥** にしてお使いください。**⑦**・**④**・**⑥** の3段切換ですので、途中位置での使用はしないでください。

湯温調節



4. 使用後は、上り湯・シャワーつまみを確実に閉じてシャワーランプが消えたことを確かめてください。
5. 水の凍るおそれのあるときは、必ず給湯部の水抜きを行ってください。(下記項参照)



#### ●同時使用の場合

1. 上り湯・シャワーを使用しながら、お風呂を沸かす同時使用ができます。ふろスイッチを「**点火**」側にし、お風呂を沸しながら上り湯・シャワーをお使いください。
2. 真水をふろバーナで沸すよりも上り湯か

ランからお湯を浴槽へお落とし込む方が、より早くご入浴いただけます。(この際には必ずふろスイッチを「**消火**」側においてください。

#### ●ご使用後の確認

1. ふろスイッチを「**消火**」側にし、ふろランプが消えたことを確かめてください。
2. 上り湯・シャワーつまみを閉じ、水が止まるとともにシャワーランプが消えたことを確かめてください。
3. 浴室外の電源をOFF(切)側にし、器具の

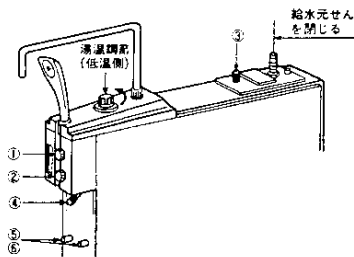
電源ランプが消えていることを確かめてください。

【注意】長時間使用しない場合は……  
 ①給水元せんを閉じ、水抜き操作をしてください。  
 ②ガスの元せんを開いておいてください。  
 ③浴室外の電源(トランスボックス)のコンセントを抜いておいてください。

## 4 凍結防止のための水抜き方法

●冬期や寒冷地で、使用後器具内の水を抜かずにおきますと、夜間に凍結し器具を破損させる場合があります。このような事故を防ぐため、次の要領で水抜きを行なってください。

1. まず、浴室外の電源をOFF(切)側にし、ガスの元せんを閉じ、さらに給水元せんを閉じてください。
2. 湯温調節つまみを低温(左へ)側にし、上り湯つまみ①、シャワーつまみ②を全開にします。エアチャージせん③、水抜きせん④⑤⑥をゆるめ(開放)ますと器具内の水は排水されます。  
 \*特に厳しい寒冷地では、エアチャージせん③を口で強く吹いてください。残留水はさらに一掃されますから、この方法で行ってください。
3. 再度使用する際は各つまみ①、②、エアチャージせん③、水抜きせん④⑤⑥を元の状態に戻し、給水元せんを開いて通水し、凍結、水漏れのないことを確認のうえご使用ください。



## 5 日常の点検・手入れ

### ●点検・手入れの際のご注意

1. 必ず浴室外の電源を切りガスの元せんを閉じて、器具が冷えてから行ってください。
2. 浴室外の電源(トランスボックス)及び器具等は、絶対に分解しないでください。本器具は、電気・水・ガスを使用した複雑

で精巧なふろがまです。お客様自身で器具内部を点検・修理することは、たいへん危険ですからおやめください。(年1回の専門家による点検をおすすめします。販売店までご連絡ください。

### ●点検

1. 強化ガスホースのいたみや接続部からの漏れがないか、ときどき点検してください。この点検の際は電源を切り、ガスの元せんを開き、石けん水をガスホースおよび接続部につけると良くわかります。
2. 給水・給湯の接続部、またかまど浴槽との接続部からの水漏れがないかを点検し

てください。  
 3. 器具外観(ケーシング)や給排気トップの損傷および給排気管の接合部のはずれがないかを点検してください。これらの点検中、異常に気付いたときは使用を中止し、販売店までご連絡ください。

### ●手入れ

1. 浴室の排水口は常に水はけを良くし、風呂釜が水没することのないように、よく掃除をしてください。
2. 外壁に設置してある給排気トップに、木の葉やビニール袋等がからまっているか注意してください。
3. 浴室は湿気が多いので、使用後は窓等を明け換気を良くしてください。

4. 熱交換器の掃除は、湯止めキャップをはずし、循環口へホースで水を交互に強く注入して内部の汚れを洗い流してください。
5. 外装の掃除は、乾いたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、タワシやブラシを使わないで中性洗剤で拭きとるようにしてください。

## 6 次の事項は器具の故障や欠陥ではありません

1. 寒い時や湿度の高い時、点火後20分位チューン、チューンと水漏れのような音のする場合があります。これは結露現象で、冷たい水の入った熱交換器が急に暖められて表面に水滴ができ、それがバーナに落ちる音で水漏れではありません。
2. 冬期、点火時に給排気トップから白い煙

が出る場合がありますが、これは燃焼後の排気ガスが急に冷され水蒸気となるためで、ガス漏れではありません。  
 3. 燃焼中、浴槽内を強く攪拌するとかま内でゴボン、ゴボンとかま鳴りがすることがあります。これは一時的に熱交換器への水の流れが阻害されておきる音です。

## 7 安全装置が作動した時の処置方法

### ●空だき安全装置(熱感知式)

方、ふろがまを空だきしたときは、釜の異常高温を感知し自動的にガスを止め、事故を防止します。  
 【処置方法】 空だきしたときは、ふろスイ

ッチを「**消火**」側にし、かまが自然に冷えるのを待って循環口の上部および下部に水を交互に強く注入し、かま内部の掃除をしてください。掃除後は浴槽に水を満



## \*アフターサービスについて

- アフターサービスを依頼される前に…  
〈次の事項は器具の故障や欠陥ではありません〉  
〈安全装置が作動した時の処置方法〉  
〈故障・異常の見分け方と処置方法〉  
の項をお読みのうえ、もう一度確認してください。
- アフターサービスをお申し付けになる場合は…  
型式、使用ガスおよび故障の内容とお客様の住所・氏名・電話番号等をお知らせください。
- 転居される場合…転居先のガス種が異なると器具が正常にご使用になれません。また、非常に危険ですので販売店にご連絡ください。バーナ交換(有料)等調整をいたします。(同一ガス会社の地域でもガス種の異なる場合があります。)
- 無料修理期間(設置後1年間)以降の修理については販売店にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料で修理いたします。当ふろがまの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6ヵ年です。(性能部品とは、その性能を維持するために必要な部品です。)